

2022 年度 緑区自立支援連絡協議会 活動計画

1 活動の柱

協議会の活動については、感染症対策を講じた上で取り組んでいきます。開催方法について、対面で開催するかオンラインでの開催するかについては、状況に応じてその都度、協議会構成員の皆さんの意見を聞きながら検討していきます。

1. 昨年度から行っている地域課題への取り組みを強化するための「課題別の部会」への再編成について今年度も引き続き検討していきます。

課題別の部会への再編は、2007 年から積み重ねてきた経過を大事にしながら、各部会で丁寧に議論を積み重ねて検討していきます。

新しい運営規定に盛り込まれている権利擁護・虐待防止の研修会を開催し、虐待や差別などの権利擁護についての取り組みを行う部会（権利擁護部会）について検討します。

2. 研修会などの大人数での集まりに制約が生じている状況ではありますが、引き続き地域の支援力アップの為に、ウェブ会議を活用しながら「ネットワークづくり」に取り組みます。

- ① 部会活動を中心に、事業所同士の交流や、部会の枠を超えた横のつながり作りを目指します。
- ② 当事者参加、構成員のネットワークづくりを引き続き進め、当事者や家族、また事業所も孤立する事がないような取り組みを勧めます。
- ③ 障害分野以外の関係団体との連携や情報共有、ネットワークづくりに取り組みます。

3. 障害がある人もない人も、誰もが住みやすく、お互いに支えあえる街づくりに取り組みます

引き続き、新型コロナの感染状況の見通しが持てないため、感染対策をとった上で「第11回 障害のある人もない人も共につくる緑区民のつどい」の企画に取り組みます。

2022年度 日程

	事務局会議・運営委員会他	内容
4月	事務局会議（7日）	
5月	運営委員会（26日）	顔合わせ 全体会、運営委員会の開催方法について
6月	●全体会（21日）	・活動報告、活動計画、決算予算、会長・副会長選任
7月	事務局会議（21日）	
8月	運営委員会（25日）	・部会再編について ・近隣地域包括ケア病棟の利用調査報告
10月	事務局会議（13日）	
11月	運営委員会（24日）	・各部会から集約した地域課題の議論。
12月	★みどりっこひろば（14日）	
1月	南ブロック連絡会	・南ブロックの共通の地域課題の討議（障害者支援課認定支払係、4区（緑・南・天白・瑞穂）の区役所・支所・保健C・基幹C） ・各区から地域課題の文書を市に提出
	★第11回 障害のある人もない人も共につくる緑区民のつどい	※時期、内容については現在検討中
	事務局会議（17日）	
2月	運営委員会（16日）	・部会再編について

- ・南ブロック会議・・・年6回（6月、8月、10月、12月、2月）
- ・名古屋市自立支援連絡会 年3回 ①7月 ②11月 ③3月

2022 年度 日中居住部会活動計画

※赤字 4/28 の運営委員会を受け、補足・訂正しました。

(1) 重点課題

- ① 障害のある方が、地域で安心して働き、暮らせるよう地域づくりに取り組みます。
- ② 事業所間の交流・連携ができる部会活動を目指します。
- ③ 虐待・BCP・地域課題を進める定例会を開催します。
- ④ JOB みどりと、GH 交流会の開催を支援します。
- ⑤ コロナ感染予防に配慮し、対面とリモート会議の良さを取り入れた活動を進めます。

(2) 定例会 基本第 3 水曜日前後 午後 13:30～15:00 場所:リモート、もしくは区役所・支所会議室

定例会	日にち 13:30-15	場所	内容
第 1 回	7/20(水)	保健センター集 会室(1 階)	今年度計画・地域課題について 「土日の過ごし方・余暇支援」「GH 情報が行き届かない」「医療と福祉の 連携」「強度行動障害の方の進路の引継ぎが上手くいかない」
第 2 回 講習会	9/6(火)	支所会議室 午 前の片づけ有	BCP 作成実務講習会① 厚労省「業務継続 BCP」(自然災害・通所系)のひな形を元に、意見交換 しながら実際に作成していきます。
	9/12(月)	支所会議室	BCP 作成実務講習会②
	9/20(火)	未定	BCP 作成実務講習会③
第 3 回	11/9(水)	支所会議室	BCP 講習会振り返り・地域課題について
第 4 回	1/25(水)	未定	虐待研修会

運営委員会 5/18(水)10:00～11:30 時間変更 8/24(水) 10/19(水) 12/21(水) 2/8(水)

(3) 種別交流会

- ① JOB みどりと 就労系・関心ある事業所と連携し、企画し推進します。
- ② GH 交流会 GH・関心ある事業所で企画実施します。

(4) 部会の運営委員・協議会の代表について

今年度検討。公募・推薦(再任は妨げない) 代表は、運営委員で決定する。

(5) 部会の再編について

この間各部会で研修が企画されている。「虐待」「権利擁護」のテーマは、全ての部会に共通するテーマ。「研修会→人材育成(部会)」、「虐待防止・権利擁護→権利擁護(部会)」等は、1 部会で検討する事は難しく、部会全体や協議会として、議論していく必要があります。新しい部会「目的・構成員・活動内容等」の素案を作るために、各部会代表者で議論し、協議会へ提起していく。この論議で、さらに会議が増えない様にする。

(6) その他

- ① 「つどい」等協議会活動へ部会から派遣する
- ② 区・支所の授産製品販売 (主催:緑区福祉課)
- ③ イオン大高「みどり福祉の店」出店 (共催:緑区福祉課・協議会)
- ④ HP 事業所紹介の更新 6 月一斉更新。新規事業所については、9 月 12 月に更新します。
- ⑤ メールアドレス・fax の再確認。

2022年度 居宅部会活動計画

2022年度は、居宅部会として原点に立ち返りながら、高齢分野との協同、地域や介護現場でどのような問題やニーズがあるのかを改めて拾い上げられるような活動を模索していきます。複雑な課題をもった当事者や家庭への向き合い方や8050問題を地域でどう支えていけるか、障害分野にとどまらず高齢分野との支援者、地域の身近な民生委員などとの顔の見える関係作りやネットワークの構築を目指します。

◇運営委員会

運営委員を中心に定例会の内容 地域課題について整理をしていきます。

	日にち	内容
第1回	4/22(金)	昨年度活動報告、今年度活動計画について
第2回	6/ ()	第1回学習会の検討
第3回	8/ ()	第2回交流会の検討
第4回	11/ ()	地域課題の整理
第5回	12/ ()	定例会の検討

◇地域で暮らす方を支えるための支援者向け 「交流会」「学習会」

ヘルパーさん以外にも関わる関係者と一緒につながる場所を作るために、気軽に参加できる「交流会」「学習会」を企画します。ZOOMで行う予定です。

	日にち	内容
第1回	8/ 下旬 ()	「学習会」居宅の防災について
第2回	10/ 下旬 ()	「高齢分野との交流会」8050事例検討 地域課題
第3回	/ ()	
第4回	/ ()	

◇定例会

日時 2023年 2月 日()

場所 対面またはZOOM

テーマ 居宅支援における障害と介護保険のコラボ研修

内容 障害理解についての研修、またはアサーティブコミュニケーション

◇緑区自立支援連絡協議会への派遣

つどい 緑区介護保険事業所 佐野

運営委員会 おおばこ 島田

2022 年度 児童部会活動計画

◇児童部会組織改編について

これまで、放課後等デイサービス、児童発達支援事業が中心となり、児童部会を構成していましたが、障害のある子どもたちを地域で支えるために、教育、医療、行政と連携を取る組織を目指します。

（１）障害児支援連絡会

目的：障害のある子どもたちを支える事業所の交流を行い、横のつながりを作る。市民向け企画。

これまでの児童部会の活動を継続する。

構成メンバー：放課後等デイサービス・児童発達支援事業所 他

日にち	内容	場所
6月10日（金）	第1回定例会 交流会・名刺交換会	緑区社会福祉協議会 研修室
11月25日（金）	第2回定例会 地域課題 みどりっこ打ち合わせ	徳重支所 第1、2会議室
12月14日（水）	みどりっこひろば	区役所講堂 9～17（11～14）
2月10日（金）	第3回定例会 困りごと交流会	未定

（２）障害のある子どもを支えるネットワーク

目的：緑区における障害の子どもたちを支えるための課題を整理し、必要な資源を作る。

障害のある子どもの関係者のネットワークを作る。

構成メンバー（予定）：放課後等デイサービスから2事業所 児童発達支援事業所 2事業所

相談部会から2名 緑区民生子ども課子ども係 緑区福祉課障害福祉係 緑区保健センター（精神保健福祉士、母子保健師） 子ども応援委員会 緑区特別支援教育研究会顧問 エリア支援保育所（鳴子保育園）

南部地域療育センターそよ風 緑児童館 緑区障害者基幹相談支援センター

※東部児童相談所 子ども若者総合支援センター

日にち	内容	場所
7月 6日（水）	第1回定例会 支援機関の顔合わせ	※緑生涯学習センター
10月13日（木）	地域課題交流会	徳重支所 第1、2会議室
2月14日（火）	第2回定例会 課題別交流会報告会	未定

（３）課題別交流会

目的：緑区内の児童に関わる課題についての交流と、関係機関への働きかけ、資源開発。

交流会の1年の成果をネットワーク会議での発表を目指す。

2022 年度 テーマ ～不登校を考える～

2022 年度構成メンバー：ナース有松 ふわふわ相談 緑児童館 メンタルクリニックみなみ

子ども応援委員会 緑区障害者基幹相談支援センター

日にち	内容	場所
1月26日（水）	緑区の不登校児についての現状	緑児童館
4月20日（水）	放デイ実践事例の交流	緑児童館
7月 7日（木）	緑児童館実践事例の交流	緑児童館
10月 日（水）		

精神部会 2022 年度活動計画

●定例会 年 3 回程度予定

第 1 回定例会：日時 5/17（火）14：00～ 参加者 21 名

場所 鳴海ひまわりクリニック デイケア室

内容 『お困り事交流会 グループホーム編』

○運営委員会 年 4 回程度予定

○講演会 1 回程度（企画実行にあたり、実行委員会を適宜開催）

○勉強会 1～2 回程度（企画実行にあたり、実行委員会を適宜開催）

2022 年度緑区自立支援連絡協議会相談部会活動計画

日程(各 10 : 00～ 12 : 00)	内容	場所
4 月 18 日 (月)	通常部会：新年度顔合わせ 新年度の体制等事業所から近況報告 名古屋市集団指導を受けて	オンライン 参加者 27 名
5 月 16 日 (月)	相談支援の在り方について 講師：木全 和巳先生	オンライン 参加者 26 名
6 月 20 日 (月)	事業所・相談員交流：グループワーク ケース交流	オンライン or 区役所第 2 会議室
7 月 19 日 (火)	事例検討：精神の方の支援	オンライン or 徳重支所第 1・2 会議室
8 月 22 日 (月)	(精神部会とのコラボ企画)	オンライン or 区役所第 2 会議室
9 月 20 日 (火)	事例検討：医ケア児の支援	オンライン or 徳重支所第 1・2 会議室
10 月 17 日 (月)	(南ブロック：医ケア児支援について)	オンライン or 区役所第 2 会議室
11 月 21 日 (月)	地域課題について：グループワーク	オンライン or 徳重支所第 1・2 会議室
12 月 19 日 (月)	事例検討：不登校児への支援	オンライン or 区役所第 2 会議室
1 月 16 日 (月)	児童ネットワーク会議に参加	オンライン or 徳重支所第 1・2 会議室
2 月 16 日 (木) 13 : 30～	ケアマネサロン：成年後見制度について	区役所講堂
3 月 20 日 (月)	未定	オンライン or 徳重支所第 1・2 会議室

* 定例会の内容：相談支援事業所・相談支援専門員の交流、事例検討会・学習会等
グループワークを行っていく、事例検討は 1 ケースで。

* 構成員：季楽指定特定相談支援事業所春風、相談支援事業所ひなゆり、もみじ相談支援事業所、相談支援センターてらす、相談支援ふわふわ、相談支援ぽぽ、相談支援カモミール、ゆたか希望の家相談支援事業所、相談支援よすが、相談支援センターなごみ、相談支援事業所 me、相談支援はびねす、相談支援事業所ひととま、相談支援まり、南部地域療育センターそよかぜ、緑区役所障害福祉課、支所区民福祉課福祉窓口、緑区保健センター、緑区障害者基幹相談支援センター

2022年度 強行部会 活動計画

自閉症から強度行動障害児者を地域で支える部会として、昨年度からスタートいたしました。2年目を迎えますが、より地域の支援者と一緒に支えていくための活動を目指します。今年度は、事業所の管理者だけでなく、現場の支援者にも参加していただける研修会をはじめ、実践報告や交流会を行い、地域での実践をたくさんの支援者で共有できる場にしたいと思います。

◇運営委員会

5/6(金)10:30~12

8/19(金)13:30~15

11/18(金)13:30~15

1/27(金)13:30~15

◇地域課題検討会 11/11(金)

◇定例会

	日にち	内容	方法
第1回	6/17(金) 13~15	研修会 「自閉症支援がうまくいかない・・・ 最初にやることは？」 講師 あいぼ奥山氏	緑区社会福祉協議会研修室 もしくは ZOOM
第2回	9/16(金) 13~15	実践報告・交流会	徳重支所第1, 2会議室 もしくは ZOOM
第3回	1/20(金) 13~15	事例検討会	緑区社会福祉協議会研修室(仮) もしくは ZOOM

毎回アンケートを集計し、意見をもとに定例会の内容を検討する。

今年度のねらい

◇繰り返し学ぶことで、障害の特性を学び、実践に生かせるようにする。

◇事業所からの実践報告を聞きながら、所属する事業所での様子を交流し、実践を振り返る機会とする。

◇自閉症、強度行動障害の特性をたくさんの人に知ってもらうために、幅広く告知をしていく。